

## 資料 2

# ヘルパーネット部会

ヘルパーネット部会代表

社会医療法人 財団新和会 ホームヘルプ八千代 所長  
野村 弦

- ▶ 安城市内の訪問介護事業所数：28事業所
- ▶ 総合事業対応事業所：23事業所
- ▶ 人員数：常勤換算2.5人以上
- ▶ 管理者
- ▶ サービス提供責任者（利用者40人に対し1名以上配置が義務）
- ▶ 訪問介護員（常勤・非常勤・登録ヘルパー）

参考までに

当事業所の職員数

- ▶ 管理者兼サービス提供責任者：1名
- ▶ 常勤サービス提供責任者兼訪問介護員：1名
- ▶ 常勤訪問介護員：介護福祉士1名、ヘルパー2名
- ▶ 登録ヘルパー4名
- ▶ 訪問看護ステーション兼務1名（介護福祉士）
- ▶ 合計：9名

（訪問看護ステーション兼務は人数に含まず。）

# 訪問介護とは？？

- ▶ 利用者が在宅のまま自立した生活ができるよう、訪問介護員などが利用者宅を訪問して、介助場面における「身体介護」や生活場面における「生活援助」を行うサービスです。通称「ヘルパー」と呼ばれる職種です。
- ▶ では、身体介護とは何をどのようなことを行うのか...

# 身体介護とは...

- ▶ ご利用者様の身体に直接触れて介助を行います。
- ▶ 食事介助：食事の際の支援
- ▶ 排泄介助：トイレ誘導やおむつの交換など
- ▶ 入浴介助：全身または、部分入浴（顔、腕、髪、足、陰部洗浄）など
- ▶ 歩行介助：ご自身の残存能力を活かした歩行を補助するもの
- ▶ 移乗介助：車いす、ベッドへの移乗介助
- ▶ 体位変換：ベッド上などで床ずれ予防のための姿勢確保
- ▶ 清拭：入浴できない場合になどに体を拭いて清潔を保つこと
- ▶ 更衣介助：衣類の脱着など着替えの介助

# 生活援助とは...

- ▶ 日常生活で手助けが必要な援助
- ▶ 掃除：お部屋の掃除 ※ 同居家族がいる場合、共用スペースは対象外
- ▶ 洗濯：衣類を洗濯、干す、取り込む、たたむ、整理をする
- ▶ 食事準備：食材の買い出し代行から、調理、配膳、片付けまで
- ▶ 移動介助：「起き上がる」「座る」「歩く」場面での補助
- ▶ 買い物代行：調理に重複+日用品の買い物
- ▶ その他：医療行為ではない内容
  - ※医療行為ではない行為とは...??

# 医療行為ではない行為①

- ▶ 訪問介護員は制度上、医療行為にあたるサービスは提供できません。

## ☆医療行為ではないもの

- ▶ 体温測定
- ▶ 自動血圧計を利用した血圧測定（手動はNG）
- ▶ 軽微な傷の処置（絆創膏、ガーゼなど）
- ▶ パルスオキシメーターを利用した酸素飽和度の測定

# 医療行為ではない行為②

## ☆医薬品の使用

次の条件を満たしていると確認できれば実施可能

- ①利用者の状態が安定していること
- ②投薬量の調整や、経過観察が不要であること
- ③使用する医薬品の使用について、専門的な配慮が不要であること

# 医療行為ではない行為③

☆条件を満たせば実施可能であるもの

- ▶ 爪切り、爪ヤスリ  
※異常が無い、糖尿病などでないことが条件
- ▶ 口腔ケア  
※重度の歯周病などでないことが条件
- ▶ 耳垢の除去  
※事項で耳が塞がっていないことが条件
- ▶ ストーマの処置  
※ストーマ及びその周辺が安定している。  
※専門的な管理が不要であることが条件



# 医療行為ではない行為④

## ☆注意が必要なもの

- ▶ 喀痰吸引、経管栄養：資格取得、研修を受ける必要がある
- ▶ 褥創の処置：褥創そのものへの処置は禁止（創部の処置）
- ▶ インスリン注射：補助のみ（単位の確認、打つ場面の見守り）
- ▶ 服薬管理：一包化された薬の準備、服用の声掛け、飲み残しの有無の確認まで

とは言いつつも、結構ギリギリラインを攻めてのケアが多いことが現状である。

# 訪問介護の課題

## ▶ 訪問介護員の高齢化と人材不足

2022年5月16日、厚労省が次の2024年度の制度改革に向けた議論を行う審査会の会合に、介護職員の有効求人倍率を発表した。

2020年度で介護職員が3.90%、ホームヘルパーが14.92倍。依然として高い水準が続いている。特にヘルパーは約15倍と極めて厳しい状況となっています。

安城市内の事業所でも、人手不足は深刻な問題であり、さらに悪化していく懸念が強い。

ホームヘルパーは絶滅危惧種とも言われており、行政を交えた人材確保の検討が必要と考える。

# ヘルパーネット部会の課題

- ▶ 新規事業所の参加申し込みがない。なぜ??

→課題分析が必要

- ▶ ヘルパーネット部会会議開催自体が難しい。
- ▶ 事業所ごとに多忙。時間が合わせにくい。
- ▶ オンライン会議も試したが、発言が極めて少なく断念。
- ▶ 会議開催の際の発言が少なく、時間の無駄...
- ▶ コロナウイルス感染症自宅療養者の訪問可能事業所が極めて少ない。
- ▶ 陽性が判明すると事業所の方針で中止とすることで、必要なサービスが止まってしまう。事業所ごとの方針もあるので致し方ない。
- ▶ 事業所間の連携と、仲間であり、ライバルであり、手を取り合っていく風土作りが必要。

# 参考までに

神戸市

## 介護保険で できること

### 身体介護

食事や入浴、着せつなど、利用者の身体に直接触れる介護サービス

身体介護のサービスを受けられる方 本人が食事や入浴などの生活動作ができず、介護を必要とする場合に、世帯や家族の状況に関わらず、利用できます。

食事の介護、入浴の介護・洗髪、着せつの介護、着替えの介護、身体の整頓・洗髪、起床・就寝の介護、薬事の介護、通院・外出の介護

### 生活援助

利用者が主に利用する居間の清掃・本人の衣服の洗濯・本人のための調理など、日常生活の援助

生活援助のサービスを受けられる方 本人が一人暮らしで身体状況などにより自分では家事が困難な場合や、同居する家族が障害や疾病等、または同様のやむを得ない事情により、家事が困難な場合に、利用できます。

居間の清掃・ごみ出し、洗濯、衣類の整理・乾物の乾燥、一般的な家事の手伝い（調理・洗片づけ）、日常生活に必要な買い出し、薬の受け取り

神戸市

## 介護保険で できないこと

- 利用者本人以外のための行為
- ホームヘルパーが行わなくても日常生活に支障がないと判断される行為
- 日常的に行われる家事の範囲を超える行為

は対象になりません。

利用者本人以外のための洗濯（洗濯・拭き等）、主として利用者本人が使用する居室等以外の掃除、自家用車の洗濯・清掃、草むしり、花木の水やり、ペットの世話、家具・電化製品の修理・交換、模様替え、大規模な、窓のガラス交換、片付け、利用の手続きを代行する、利用者の健康状態、エアコン、パソコン等の修理も、自らの事業の範囲を超える行為です。

### 利用者がいない時のサービス

利用者がいない時に、サービスを利用することはできません。例えば、本人が外出しているときに、ホームヘルパーが居室で掃除や洗濯を行うのは、介護保険の対象となりません。

### 医療行為について

ホームヘルパーによる医療行為は認められていません。本人や家族ができる行為でも、ホームヘルパーは基本的にできません。ただし、平成24年4月より、一定の要件を満たしているホームヘルパーによるたんの吸引、経管栄養の処置が認められるようになりました。医師の指導に基づき行うので、必ず担当のケアマネジャーと相談してください。

### 病内介護について

病内介護は医療保険の対象となるため、原則として介護保険は使えません。

## 【参考文献】

- ▶ 神戸市ホームページ
- ▶ カイポケ
- ▶ 厚生労働省ホームページ
- ▶ 安城市ホームページ
- ▶ 八千代病院